



2024年11月14日

各 位

会社名 ENECHANGE 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 丸岡 智也
(コード番号: 4169 東証グロース)
問合せ先 上級執行役員 CFO 篠原 雄一郎
(TEL 03-6635-1021)

上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2023年12月期において、株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）の定める東証グロース市場の上場維持基準を充たしていなかったことから、下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画に関して進捗状況をお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第3四半期決算の状況について

本日開示しました「2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載のとおり、当社は、2025年3月期第3四半期において、売上高は4,011百万円（前年同四半期比24.2%増）となり、原価及び販売費及び一般管理費については経費削減を推進したものの、営業損失2,037百万円（前年同四半期は営業損失1,545百万円）、経常損失1,600百万円（前年同四半期は経常損失1,649百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,409百万円（前年同四半期は四半期純損失1,696百万円）となりました。なお、2025年3月期第3四半期連結累計期間末時点では、純資産の額は102百万円（前期末▲1,479百万円、前四半期末783百万円）となりました。

2. 純資産の額に係る上場維持基準への適合に向けた基本方針について

当社は、2024年9月2日に公表した「事業計画及び成長可能性に関する事項」に記載のとおり、下記3（1）～（3）の項目を主軸とした取り組みを実施しております。
今後、詳細が決定次第、速やかにお知らせいたします。

3. 純資産の額に係る上場維持基準への適合に向けた取り組みの進捗状況について

（1）コスト効率化による収益性の改善について
当社は、全社的に収益性改善を目的としたコスト削減を実施するために、コスト構造の見直しを行う方針であり、各セグメントのコスト精査を随時進めております。
現時点では削減策の策定段階であり、具体的な施策が決まりましたら決算情報等に合わせて公表いたします。

（2）EV充電事業に係るブリッジローン組成及び減損損失の解消について
当社は、2024年9月27日に公表しました「EV充電事業に係るコミットメントライン契約締結に関するお知らせ」に記載のとおり、関係金融機関2行よりEV充電事業に係るブリッジローンを計49億円確保いたしました。なお、再発防止策の遂行状況および当該ブリッジローンによる資金調達を実現したこと等により、EV充電事業の事業計画を見直した上でEV充電事業に係る固定資産の減損損失の解消に向けて監査法人アヴァンティアと協議を進めてまいりました。

この度、2025年3月期第3四半期に関してはEV充電事業に係る固定資産の減損損失を計上しないこととなりました。

（3）財務基盤の強化策に関して

2024年9月2日公表の「事業計画及び成長可能性に関する事項」P12に記載のとおり、当社は、財務基盤の強化策に関して幅広く検討を開始しております。现阶段において開示できる事項はございませんが、今後詳細が決定次第、速やかにお知らせいたします。

当社は、引き続き、経営基盤の再構築と経営安定化を目的として、以上の取り組みを実施・達成することにより、2025年3月期末での純資産の額に係る上場維持基準への適合を目指してまいります。

以上